



2017年10月30日

各 位

会 社 名 日清紡ホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 河 田 正 也  
(コード：3105 東証・名証各第一部、札証、福証)

## リコー電子デバイス株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2017年10月30日の取締役会において、以下のとおり、株式会社リコー（以下「リコー」といいます。）から、同社の子会社であるリコー電子デバイス株式会社（以下「対象会社」といいます。）の株式160株（持株割合80.0%）を取得し（以下「本件株式取得」といいます。）、対象会社を子会社化することについて決議しましたので、お知らせします。

### 1. 株式の取得の理由

【当社グループは、企業公器・至誠一貫・未来共創という企業理念のもと、「無線・エレクトロニクス」「オートモーティブ・機器」「素材・生活関連」「新エネルギー・スマート社会」を戦略的事業領域に定め、「環境・エネルギーカンパニー」グループとしてグローバル社会に貢献しています。

当社グループのエレクトロニクス事業は、情報通信システムを主力とした日本無線株式会社とアナログ半導体とマイクロ波製品を展開する新日本無線株式会社（以下「新日本無線」といいます。）の二つの子会社を中核として、インフラや船舶向けの無線通信システムから車載・スマートフォン向けの電子デバイスまで幅広い分野でビジネスを展開しています。

今般、アナログ電源 IC を主力とする対象会社の株式の過半を取得し、子会社化することで、半導体・電子デバイス分野の事業基盤を強化し、今後の成長が見込まれる車載、IoT 分野を中心に電子デバイスビジネスの拡充を加速します。

当社グループの新日本無線は、オーディオ・車載・産業機器用の低ノイズアンプや電源 IC、無線通信・IoT 用デバイスを中心にアナログ半導体を得意とする一方、対象会社は、電源 IC を主力に、小型・省電力・高効率な CMOS アナログ半導体を得意としています。対象会社の電源 IC はスマートフォン向けではトップクラスの採用実績を誇り、その技術を応用して車載や IoT 分野の拡充を進めています。

車載分野では、先進運転支援システム（ADAS）、コネクテッドカー、パワートレインの電動化のニーズの増加により電子機器の実装が増加しています。これに伴って低ノイズアンプ IC、電源 IC、通信 IC、電源制御 IC といったアナログ IC の需要が拡大しています。また、IoT 分野でも車載同様に、組込コンピュータシステムを構成するため、アナログ IC の市場が拡大しています。当社グループは、新日本無線のバイポーラ技術、対象会社の CMOS 技術を融合することで、車載や IoT 分野で幅広いニーズに対応し、事業強化を図ります。

また、対象会社と新日本無線は、半導体製造各工程において相互に協力・補完関係が期待できます。開発・設計工程では、電源 IC 分野の重複するリソースを車載、IoT 分野にシフトして、製品の開発・拡充を加速させます。さらに、製造の前工程においては、対象会社の製造拠点を活用し、後工程では、新日本無線傘下の佐賀エレクトロニクス株式会社、THAI NJR CO., LTD.を活用することでコスト低減による価格競争力を高め、事業基盤の強化を図ります。

なお、リコーは、当分の間、対象会社の株式 40 株（持株割合 20.0%）を継続保有する予定です。また、対象会社は、当面、その現行の商号及びブランドを継続使用する予定です。

## 2. 対象会社の概要

(1) 名 称	リコー電子デバイス株式会社			
(2) 所 在 地	大阪府池田市姫室町 13 番 1 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田路 悟			
(4) 事 業 内 容	電子デバイス製品等の開発・生産・販売、電子デバイス設計・製造受託サービス			
(5) 資 本 金	100 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	2014 年 6 月 2 日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社リコー 100.0% (200 株)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当社子会社と当該会社との間で半導体製品等の販売及び仕入取引の関係があります。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2015 年 3 月期	2016 年 3 月期	2017 年 3 月期
	純 資 産	10,265 百万円	10,319 百万円	9,155 百万円
	総 資 産	18,585 百万円	18,849 百万円	16,923 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	51,325,256 円	51,595,459 円	45,775,054 円
	売 上 高	12,638 百万円	24,895 百万円	23,086 百万円
	営 業 利 益	482 百万円	631 百万円	451 百万円
	経 常 利 益	580 百万円	662 百万円	754 百万円
	当 期 純 利 益	398 百万円	495 百万円	536 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	1,993,849 円	2,478,312 円	2,683,375 円
	1 株 当 たり 配 当 金	1,993,849.325 円	7,478,312.34 円	2,683,375.855 円

(注) 2015 年 3 月期の経営成績は、設立後最初の事業年度であるため、2014 年 6 月 2 日から 2015 年 3 月 31 日までの期間のものです。

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社リコー	
(2) 所 在 地	東京都中央区銀座八丁目 13 番 1 号 (登記上本店所在地：東京都大田区中馬込一丁目 3 番 6 号)	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員・CEO 山下 良則	
(4) 事 業 内 容	事務機器、光学機器等の開発、製造及び販売	
(5) 資 本 金	135,364 百万円 (2017 年 3 月 31 日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	1936 年 2 月 6 日	
(7) 純 資 産	547,360 百万円 (2017 年 3 月 31 日現在)	
(8) 総 資 産	1,071,239 百万円 (2017 年 3 月 31 日現在)	
(9) 大株主及び持株比率	(2017 年 3 月 31 日現在)	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8.00%
	<b>GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL</b> (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)	7.39%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5.31%
	日本生命保険相互会社	3.95%
	<b>ROYAL BANK OF CANADA TRUST COMPANY (CAYMAN) LIMITED</b> (常任代理人 立花証券株式会社)	3.29%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口 9)	3.19%
	株式会社三菱東京 UFJ 銀行	2.90%
	<b>BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1</b> (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ 銀行)	2.69%
	公益財団法人新技術開発財団	2.13%
	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1.80%
	(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係
人 的 関 係		該当事項はありません。
取 引 関 係		該当事項はありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況		該当事項はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	160 株 (議決権の数：160 個)
(3) 異動後の所有株式数	160 株

	(議決権の数：160 個) (議決権所有割合：80.0%)
--	----------------------------------

(注) 取得価額については、本件株式取得に係る契約における守秘義務をふまえ、開示を差し控えます。なお、当該価額は、本件株式取得の相手先との交渉により決定し、公正妥当な価額であると認識しています。

## 5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2017年10月30日
(2) 契約締結日	2017年10月30日
(3) 本件株式取得実行日	2018年3月1日(予定)

(注) 本件株式取得の実行には、適用法令に基づき、日本の公正取引委員会その他届出が必要な競争法当局の承認が必要となります。

## 6. 今後の見通し

本件株式取得が当期の当社業績に与える影響は、軽微です。

以 上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

日清紡ホールディングス株式会社      IR 広報グループ  
電話番号 03-5695-8854